

第17回KJS(京都ジュニア)将棋大会 結果報告

令和3年8月22日(日)、ひと・まち交流館京都にて、第17回KJS(京都ジュニア)将棋大会を行いました。当初、5月に予定されていた大会でしたが、コロナ禍の影響で昨年に引き続き8月の開催となりました。

ゲストとして日本将棋連盟の宮本広志五段にお越しいただき、中学生クラス(13名)、小学校高学年クラス(44名)、小学校低学年クラス(34名)の計91名が熱戦を繰り広げました。

スイス式トーナメントで行われた中学生クラスでは奈良市から参加の鳴瀬裕大君、予選リーグ・決勝トーナメント方式の小学校高学年クラスは京都市の平井湧真君、低学年クラスは宝塚市の深井奏真君が優勝を果たしました。残念ながら大会で敗退してしまった子も、宮本先生の指導対局を受け、良い笑顔を見せてくれていました。

いろいろと制約の多い中でしたが、関係者の皆様、とりわけ選手の保護者の方々の多大な御協力によってなんとか開催することが出来ました。ありがとうございました。

令和3年9月12日

京都梅津支部長 棋道師範 清水忠治

<大会の成績>

	優勝	準優勝	三位
中学生	鳴瀬 裕大 立命館宇治中学校 1年	谷口 泰斗 梅津中学校 2年	足集利悠陽 木幡中学校 3年
小学生 高学年	平井湧真 京都教育大附属桃山小学校 6年	足立 光佑 惇明小学校 6年	森井 孝太郎 笠取第二小学校 4年
小学生 低学年	深井 奏真 西山小学校 3年	澤田 龍平 藤井寺西小学校 2年	永山 遥真 洛南高等学校附属小学校 3年